



日本将棋連盟

2026.1

愛知県支部連合会会報

No. 371

顧問 中田 章道 七段

発行責任者 渋谷 文博



1 新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

私が愛知県支部連合会会長になり早1年になろうとしています。日頃は将棋の普及事業において、不慣れで微力な私にご指導及びご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。愛知県の体制は現在38支部、支部会員1039名、また普及指導員168名補佐7名に支えられており、今後もこれを維持するためには、更なる拡充への挑戦が不可欠で、尚一層のご理解・ご協力を重ねてお願い申し上げます。皆様の身近におかれまして、支部の新設、指導員の検討があり、ご一報いただけましたら会長・幹事長が駆けつけ尽力致します。

皆さんもご存じの毎月第3土曜日18:00に開催しております、愛知県支部連合会の月例会議にて、令和8年の将棋行事を協議・検討し進めて参ります。各支部から今後を背負って立つ方を県連幹事に加えて参加いただけたら嬉しく思います。

1月31日（土）には、日頃世話役をしている方向けに親睦のための将棋大会、愛知県支部連合会総会、しばらく中止していた懇親会（自由意志による参加）の再開を計画しています。翌日、2月1日（日）には、支部対抗戦・支部名人戦・シニア名人戦があります。県内の代表を決めて、全国大会優勝をめざすもので、奮ってご参加ください。詳しくは、「将棋東海」で検索し「東海普及連合会HP」→大会・イベント情報→★大会名ご案内 申込書をご覧ください。（①QRコード②FAX③メール④用紙の郵送など、4つの申込方法があります。）

令和7年は、女性初の内閣総理大臣と日本将棋連盟会長の誕生、藤井聰太竜王・名人が6冠を防衛、伊藤匠戦王・王座の躍進など、果たして令和8年はどうなるのか、楽しみであります。皆様におかれましても、益々のご健勝ご活躍をお祈りしております。

令和8年正月 会長 渋谷文博

2 南陽交流プラザ将棋講座 恒例の指導対局会で新たな試み

名古屋西南支部はプロ棋士の先生を招いた指導対局会を、12月7日（日）に南陽交流プラザで開催しました。月2回開いている子ども向け将棋講座の恒例イベント。皆で秋口から話し合いを重ね、それぞれの役割を決めて本番を迎えました。

講師は日本将棋連盟関西本部所属の小林裕士八段です。ご本人は小学生の頃、教室に盤駒を持ち込んでいたので、画用紙に駒を書いたり消したりして対局を楽しんだとのこと。小林八段が「自分は走り回る子どもだったので将棋道場で礼儀を教わられたのがよかったです。今日は一日楽しく、よろしくお願いします」と挨拶し、6面指しの指導対局が始まりました。

前回はなかなか決着しないケースがあり、予定時間をかなりオーバーしてしまいました。その反省から今回はタイムマネジメントを意識し、ある対策を立てました。それが「30分



で決着しなければ対局時計を使う」というルールです。開局から30分が過ぎた場合、八～六枚落ちは3分、それ以外は5分の切れ負け設定にした対局時計を置き、ブザーが鳴れば引き分け扱いとする内容。専従の担当者をつけ、対局開始時間などの情報をホワイトボードでしっかりと管理しながら進めました。

未就学児もいるので対局時計をちゃんと使えるか心配でしたが、ふたを開ければ、キレイのよい小林八段の指し回しのおかげでどの局も早めに決着。件の対策を本格運用するには至りませんでした。それでも機械のトラブルや設定ミスが相次ぎ、今後に向けて貴重な教訓を得られました。

最終的に40人ほどの子どもが来場し、事前申し込みがあった18人が指導対局を受けました。実力に応じて八枚落ち～角落ちで挑んだ結果は、子ども側の4勝14敗。負けて泣いてしまう子もいましたが、プロの強さを知る良い機会になったことでしょう。アンケートでは大半の子が「楽しかった」「また参加したい」と回答してくれました。日頃の運営について「対局の数を増やしてほしい」との声もあり、子どもたちが座学より勝負を望んでいることも伝わってきました。

閉会後、小林八段からは「今回はとにかくマナーがよくて助かった」とのお言葉をいただきました。名古屋西南支部は将棋普及指導員の資格を持つメンバーが多いのが特徴です。盤上の技術だけでなく、礼に始まり礼に終わる将棋文化をしっかりと伝えられている手応えがあり、今後の運営に弾みがつきました。来年は更にバージョンアップした会をご報告できればと思います。

名古屋西南支部 岡村淳司

【名古屋市南陽交流プラザ】

住所：名古屋市港区東茶屋三丁目123番地

電話：052-303-2322 HP：<http://www.cc-nanyou.com/>

★囲碁・将棋講座

毎月第1・第3日曜日、事前予約制、電話予約可

詳細はHP内の【イベント・講座】よりご確認ください。

3 尾張北支部100人記念イベント



2025年12月28日、toko+toko=laboにて、ほてい将棋クラブ（日本将棋連盟 尾張北支部）の会員100名達成を記念したイベントを開催しました。

ほてい将棋クラブは2020年12月に発足し、2021年5月に尾張北支部として日本将棋連盟に登録、当初の会員数は14名でした。その後、地域の将棋愛好家や子どもたちの参加が徐々に増え、昨年度には80名に到達。今年9月に小学生の新規入会があり、会員数100名となったことを受け、節目の行事として本イベントを企画しました。

午前中は、A～C級に分かれての大会を実施し、大人と子どもを含む62名が参加しました。支部会員のみでこれだけの参加者が集まる大会は全国的にも稀だと思います。特にA級では経験豊富な大人と成長著しい子どもたちに





よる熱戦が繰り広げられました。

午後からは、大石直嗣七段、生垣寛人四段の両名をお迎えし、ぐるぐる将棋を行いました。こちらも約60名が参加し、2回に分けて実施しました。参加者が多かったため、途中からアマチュア有段者3名にも加わっていただき、5人で対応しました。プロ棋士の指導を間近で受けられる貴重な機会となり、特に子どもたちにとって印象深い体験となりました。

その後は抽選会を行い、プロ棋士の色紙をはじめとする景品を参加者に配布しました。

本イベントは、支部役員および多くの会員、保護者の協力により円滑に進行しました。当日参加できなかった会員も含め、日頃から支部活動を支えてくださっている皆様に感謝申し上げます。

ほてい将棋クラブ・尾張北支部では、今後も世代を超えた交流を大切にしながら、将棋の普及と活動の充実に努めてまいります。

尾張北支部 加太義暁

4 第55回全国支部将棋対抗戦・支部名人戦愛知県大会 第33回全国シニア将棋名人戦愛知県大会

- (1) とき 令和8年2月1日(日) 受付9時30分～ 対局10時～
(2) ところ 名古屋港湾会館第1会議室
(3) 資格 支部対抗戦 三段以下の支部会員3名でチームを編成
支部名人戦 支部会員または個人会員であること
シニア名人戦 令和8年1月1日に60歳以上であること
支部会員または個人会員であること
※前回代表になった方は参加できません。

(4) 参加費 2,500円 (中学生以下1,500円)

(5) 申込方法 下のQRコードから。1月21日(水)まで。



←支部対抗戦



←支部名人戦
シニア名人戦

(6) 表彰 優勝チーム、優勝者は、西地区大会に出場。

(7) 主催 日本将棋連盟愛知県支部連合会

(8) 問合せ 日本将棋連盟愛知県支部連合会 電話052-253-9441 (平日13時～16時)

5 第22回愛知県支部連合会初・二・三段位獲得将棋大会

- (1) とき 令和8年2月11日(水・祝) 受付9時30分～ 対局10時～
(2) ところ 愛旅連ビル3階会議室 (日本将棋連盟栄将棋教室向い側)
(3) 資格 愛知県在住の高校生以下
※過去この大会で優勝し、初・二・三段一つでも特別奨励免状を授与された方は参加できません。
(4) 参加費 高校生2,000円 (1,600円)、中学生以下1,500円 (1,200円)
() 内は支部会員 (会員証提示にて)
(5) 表彰 優勝者に免状 第三位までに賞状・賞品

- (6) 主 催 日本将棋連盟愛知県支部連合会
 (7) 問 合 せ 日本将棋連盟愛知県支部連合会 電話052-253-9441 (平日13時～16時)

6 第8回熱田こども将棋大会

- (1) と き 令和8年2月15日(日) 受付9時～ 開会式10時～
 (2) と こ ろ 热田神宮文化殿講堂
 (3) ク ラ ス 小学2年生以下、小学3・4年生、小学5・6年生
 (4) 定 員 各クラス64名
 (5) 参 加 費 1,000円
 (6) 申込方法 右のQRコードから。2月10日(火)16時〆切。
 応募者多数の場合は抽選。
 (7) 参加棋士 木村一基九段 杉本昌隆八段 中山則男六段 竹内貴浩五段
 柵木幹太四段 宮嶋健太四段 中澤沙耶女流二段 山口稀良莉女流初段
 岩佐美帆子女流1級 山口仁子梨女流1級 森本理子女流1級
 (8) 主 催 日本将棋連盟東海普及連合会
 (9) 後 援 中日新聞社
 (10) 協 賛 不二木材工業、フェールMAMI 名古屋瑞穂ロータリークラブ
 きよめ餅総本家 あつた蓬莱軒 たから写真館 亀屋芳広
 N T P名古屋トヨペット エクセルイン名古屋熱田 名古屋学院大学
 名古屋上下水道総合サービス ランドマークエンターテイメント
 東邦ガス 賀城園 オンデスク クレークス 浅井商店 テックササキ
 (11) 問 合 せ 日本将棋連盟東海普及連合会 電話052-253-9441 (平日13時～16時)



支部紹介

支部名：愛知県庁支部	所在地：名古屋市中区
支部長：小林壮行	設立：平成7年(1995年)9月 会員数：14名

愛知県庁支部は、主に愛知県職員に対する将棋の普及、棋力の向上を図るために設立されました。職員は愛知県全域に散らばっているためなかなか頻繁な活動はできませんが、毎年秋に愛知県職員将棋大会を開催するとともに、年数回の定例会を実施し、職団戦、支部対抗戦、東海団体リーグ戦にもできる限り参加してきました。

本年度で28回目となった愛知県職員将棋大会は、中山則男六段のご協力をいただき、11月8日(土)に名古屋市中区の愛旅連ビル3階会議室において開催しました。参加者は13名でしたが、例年は20名程度の参加がありますので、本年度はやや少なめでした。

棋力・希望に応じて2クラスに分かれて予選リーグ・決勝戦を行い、各クラス1位・2位の方に賞品を進呈しました。

また、決勝戦と同時進行で、例年どおり、中山則男六段による多面指し指導将棋を行っていただきましたが、6名の方が2枚落ちで挑戦し、うち3名が見事に勝利を収めることができました。中山先生からは簡単そうでなかなか解けない詰将棋も出題していただき、正解者には左馬のストラップが贈呈されました。

本大会は1年の中で最も大きな主催行事ですので、今後多くの方に参加をいただきながら続けていければと思います。



【東海普及連合会及び愛知県支部連合会の行事の日程】

- 2月1日(日) 第55回全国支部将棋対抗戦・支部名人戦愛知県大会
第33回全国シニア将棋名人戦愛知県大会
- 2月11日(水・祝) 第22回愛知県支部連合会初・二・三段位獲得将棋大会
- 2月15日(日) 第8回熱田こども将棋大会

会報の配信をご希望の方は東海普及連合会事務所までご連絡ください。東海普及連合会のウェブサイト (<http://shogitokai.sakura.ne.jp>) からダウンロードもできます。

東海普及連合会・愛知県支部連合会事務所 (平日13時~16時)

〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目12番21号第2栄スカイタウン4A

電話 052-253-9441 FAX 052-253-9442 E-mail shogi_tokai@ybb.ne.jp